

# TOTO

## 取り替え用シングルレバー混合栓

TKGG33E1型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 1-1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

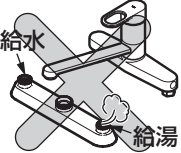

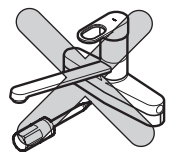
この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告	
禁止	<p><b>湯水を逆に配管しない</b></p> <p>水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。</p> 
	<p><b>給湯温度は85℃より高温で使用しない</b></p> <p>85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
分解禁止	<p><b>この説明書に記載された項目以外は、分解・改造しない</b></p> <p>破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

### 1-2

#### 注意



禁止

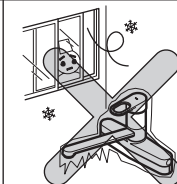
#### 強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



#### 凍結が予想される場所に配置しない

部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



## 2 仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動時)
	最高水圧	0.75MPa(静止時)
使用最高温度		85℃以下
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1~40℃
用途		一般住宅台所用

# 3 取り付け前に

## 1. 今お使いの水栓の確認

- 取り替え対象品にてご確認ください。

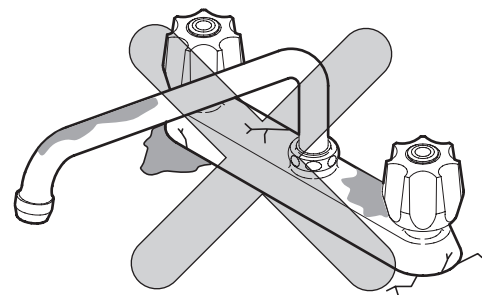
### 取り替え対象品

	機種	別売アダプター
TOTO製	TKJ23、TKJ23U、TKJ23D型、TK3A型、TK3S型、TK213型	—
	TKJ23R、TKJ23UR、TKG23A型	THY727-1
	TK3M型	THY727
リクシル製	SF-130型	—
KVK製	KM8G	—
SAN-EI製	K611、K61D	—

※TOTO製のTKG3型には取り付けできません。

## 2. 今お使いの水栓の取付状況の確認

- 本商品は、今お使いの2ハンドル混合栓の本体をそのまま使用しシングルレバー混合栓を取り付けるものです。取付接続部に腐食・ひび割れ・水漏れなどのないことを十分お確かめのうえ、お取り付けください。



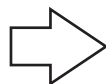
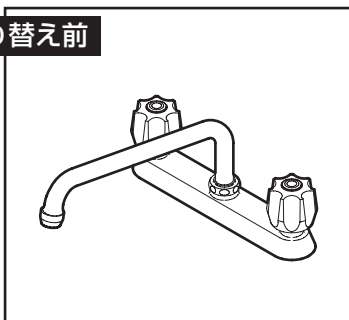
### 注意

取付接続部に腐食・ひび割れなどあるまま工事しないでください。水漏れなどの危険があります。

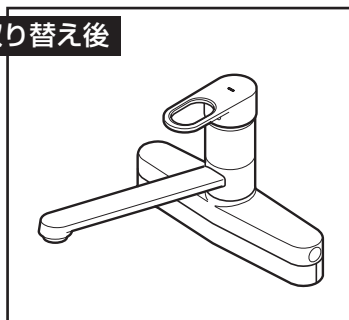
## 3. その他

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を設置してください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

### 取り替え前

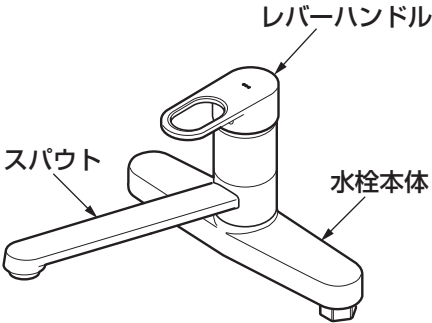


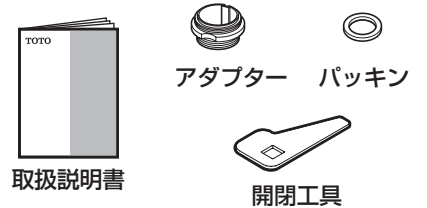


### 取り替え後

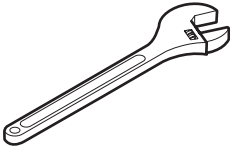
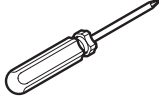

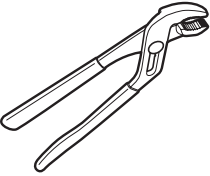


# 4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

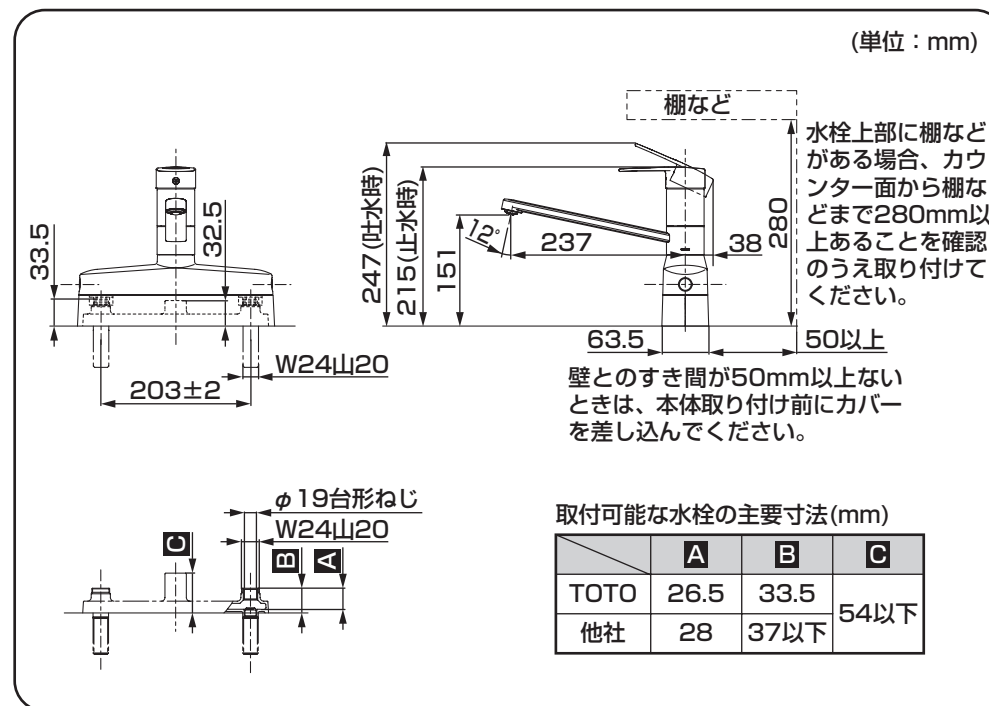
水栓本体部	取り替え用部材
	
	その他
	
化粧カバー(2個)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>必ずお客様にお渡しください</b></p>  </div>

※ 品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

使用工具			
			
モンキーレンチ (300mm)	プラス ドライバー	精密ドライバー	プライヤー (必要に応じて)

# 5 完成図

※ 品番によっては図と現品の形状が一部異なります。



# 6-1 施工手順

## 取り替え前

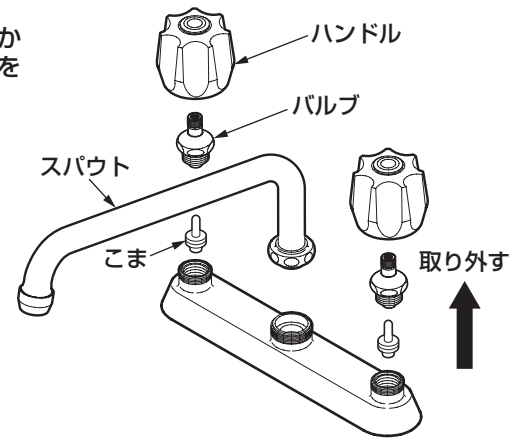
- 1 元栓を閉める
- 2 水栓本体の取り外し

## 取り替え後

- 3 給水・給湯管内の掃除
- 4 給水アダプターの取り付け
- 5 水栓本体の取り付け
- 6 化粧カバーの取り付け

## 2 各 부품の取り外し

水道水の元栓を閉め、2ハンドル水栓からハンドル・バルブ・こま・スパウトを取り外す。

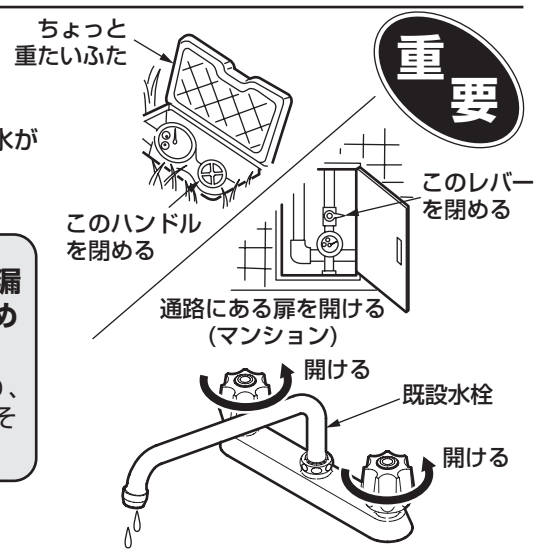


## 1 元栓を閉める

- ① 水道メーターの元栓を閉める。
- ② 既設水栓の開閉ハンドルを開け、水が出ないことを確認する。

### 注意

取付接続部に腐食・ひび割れ・水漏れなどがないことを十分にお確かめのうえ、取り付けてください。  
腐食などがあると、やけどをしたり、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



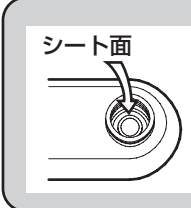
**重要**

## 3 給水・給湯管内の掃除

取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

**重要**

### 注意

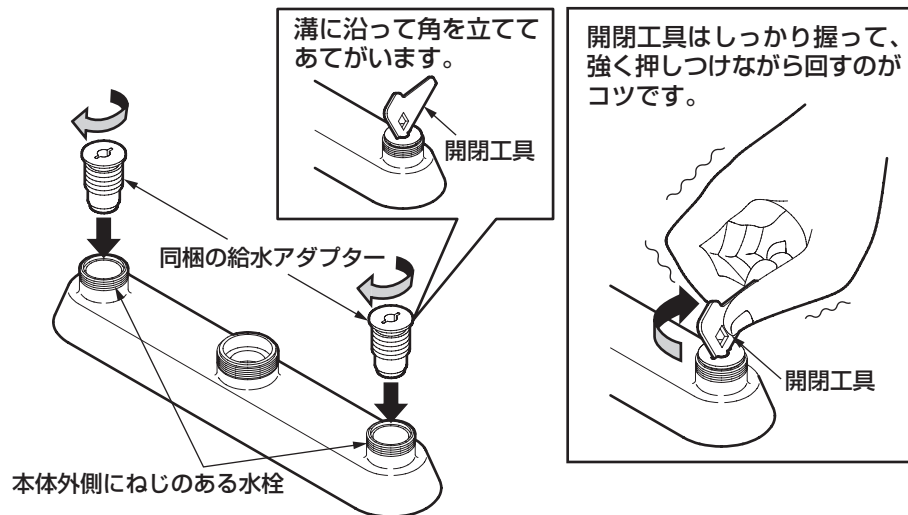


- シート面に傷・ごみかみがないことを確認してください。取付後、水もれの原因となります。
- 本体に残った水もふき取ってください。

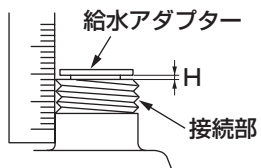
#### 4 給水アダプターの取り付け

付属の開閉工具を使って給水アダプターを締め込む。

##### 〈本体外側にねじがある場合〉

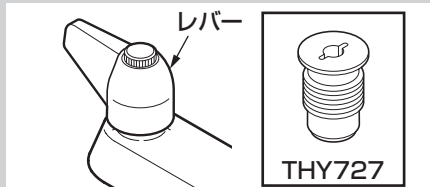


給水アダプターと接続部のすき間がH寸法になるまで締めてください。



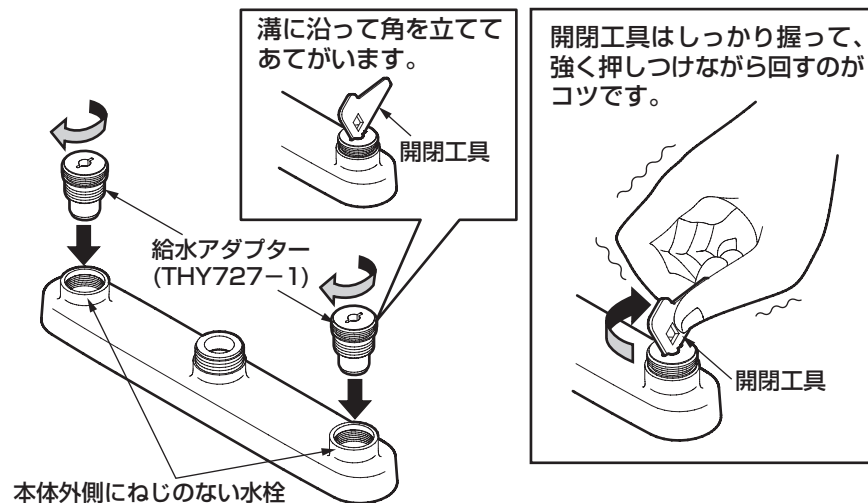
	H (mm)
TOTO	1.0以下
他社	0

※ハンドルがレバー式のもの(TK3M型)には別途THY727が必要です。

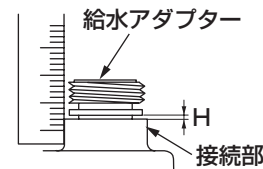


##### 〈本体外側にねじがない場合〉

TKJ23R、TKJ23UR、TKG23A型には別途THY727-1が必要です。



給水アダプターと接続部のすき間がH寸法になるまで締めてください。

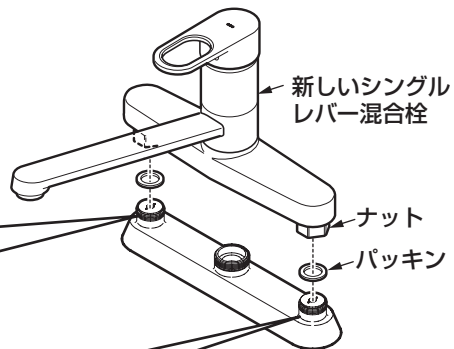
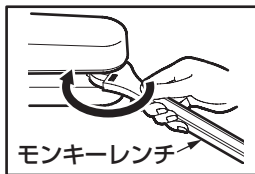


	H (mm)
TOTO	1.0以下

## 5 水栓本体の取り付け

- ①2ハンドル水栓の上に新しいシングルレバー混合栓を取り付ける。
- ②パッキンを入れ、ナットを仮締めしてからモンキーレンチでしっかり締め付ける。

給水アダプターの取付高さが左右均一であることを確認してください。高さの違いで本体で傾くおそれがあります。

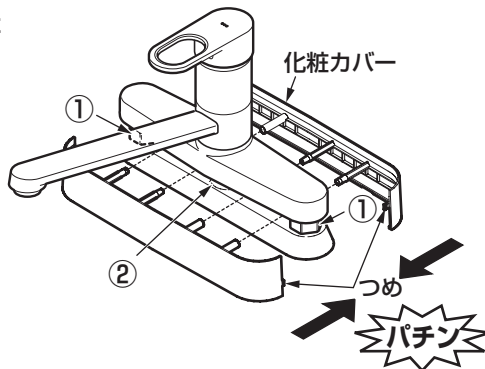


※壁と水栓のすき間が50mm以下では、本体取付後に後ろ側のカバーが入らないため、後ろ側のカバーを差し込んでから本体を固定してください。

## 6 化粧カバーの取り付け

元栓を開けて、水漏れがないか確認したうえで、化粧カバーをはめる。

水漏れ箇所	次のことを確認してください。
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パッキンが入っているか確認してください。</li> <li>・ナットを増し締めしてください。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③に戻って、シート面に傷・ゴミかみがないか確認してください。</li> </ul>



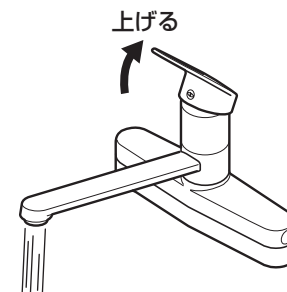
## 施工後の調節

## 1. 水出し確認

取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、スパウトから水が出るか確認してください。

## 配管にある止水栓を回す。

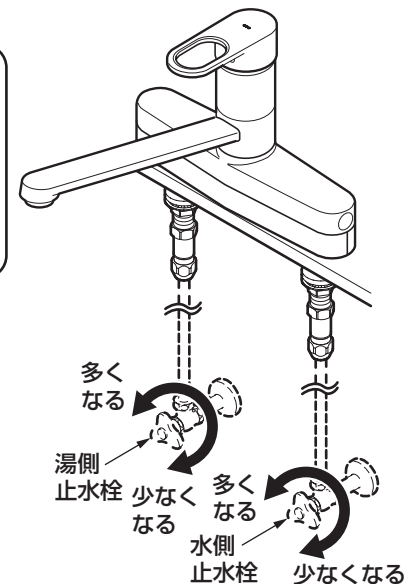
止水栓の調節にマイナスドライバーなどが必要な場合があります。



止水栓による流量調節

## 止水栓のねじを回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。



## 2. 吐水口の掃除

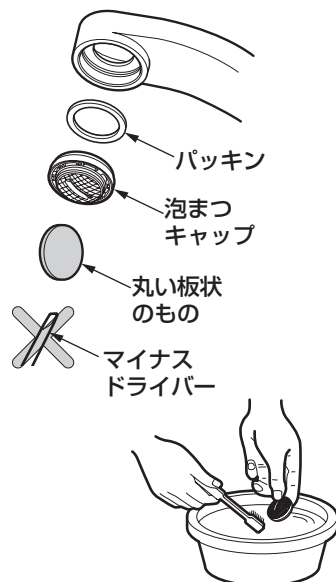
水出し確認後は必ず吐水口を掃除してください。

吐水口が詰まると流量が少なくなったり、温度調節がうまくできなくなるなど、十分な機能が発揮されなくなります。また、お客様にも時々掃除していただくようにご説明願います。

※吐水口を掃除する際は、必ずレバーハンドルを閉めてから行ってください。

(詳しくは取扱説明書の「日ごろのお手入れ」を参照してください)

※泡まつキャップを取り外すときは、マイナスドライバーなど先の細いものは使用しないでください。

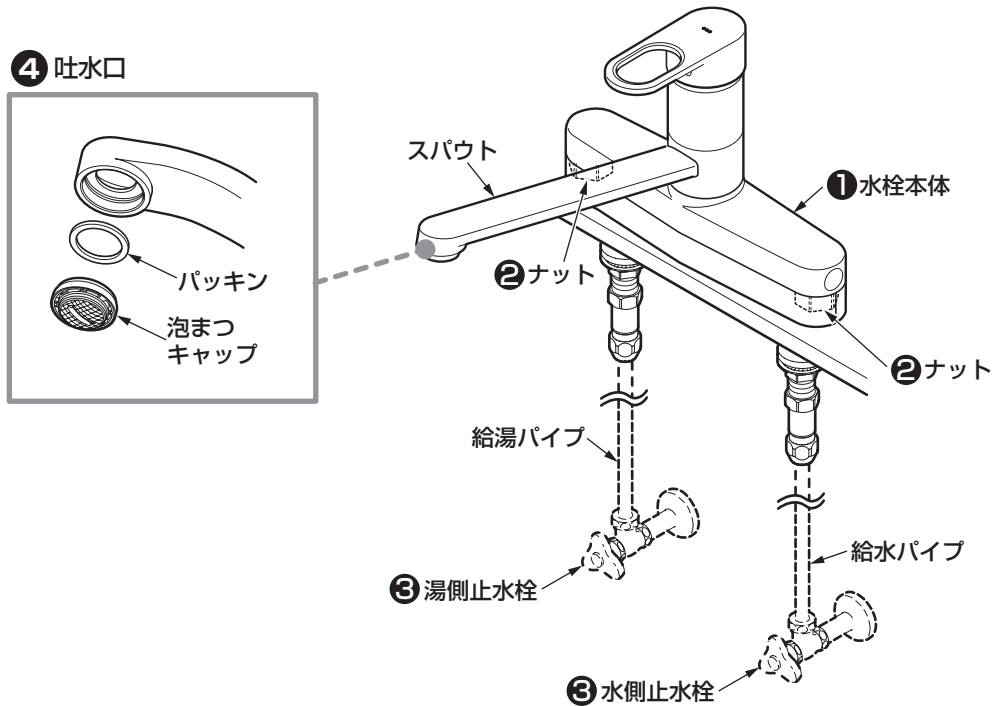


## 使用上の注意

ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**お客様に十分にご説明ください。

現象	説明
使い始めに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



### 水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

① 水栓本体はしっかり差し込まれていますか？

➡ 6-3 - ⑤「水栓本体の取り付け」参照

### ガタツキの確認

水栓本体のガタツキがないか確認してください。

② 水栓本体のナットは確実に締め付けていますか？

➡ 6-3 - ⑤「水栓本体の取り付け」参照

### 流量および吐水温度の確認

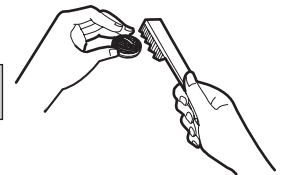
流量が多すぎる時や、少ないとき、または温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

③ 止水栓の開き具合はどうですか？

➡ 7-1 1. 水出し確認 参照

④ 吐水口のごみ詰まりはないですか？

➡ 7-2 2. 吐水口の掃除 参照



※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。